

一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数の中で、議員本人が質問・答弁の原稿を作成し、原則、原文のまま掲載をしています。

ここに掲載できない質問答弁は、八女市ホームページ等ご覧ください。各議員の顔写真横にあるQRコードをスマートフォン等で読み取ると、その議員の議会録画映像をご覧ください。

〔データ通信料は利用者負担となります。〕
〔QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。〕

ここが聞きたい！ 一般質問

質問者	質問事項	掲載ページ
橋本 正敏	1 デジタル社会に向けた取組について 2 原油・原材料価格高騰に伴う各種資材の大幅値上げに対する施策はあるか	7
高山 正信	1 老朽化した公共施設のあり方について 2 八女市の農業について	7
田中 栄一	1 食品衛生に関する法律の改正にかかる漬物製造業者への影響と支援について	8
森 茂生	1 登山の安全対策について 2 教員不足について 3 学校給食について 4 市営住宅の家賃について	8
萩尾 洋	1 学校教育について 2 治水対策について	9
川口 誠二	1 開かれた行政サービスの充実に向けて	9
川口 堅志	1 荒廃農地について	10
高橋 信広	1 人口減少対策について～「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」目標に向けて～ 2 八女市DX推進戦略について	10
松崎 辰義	1 避難所対策について 2 矢部川の堤防強化について	11
牛島 孝之	1 八女市の教育問題について 2 八女市における5～11歳ワクチン接種率は、接種後の副反応の報告は 3 八女市の基幹産業である農業・林業の今後について八女市の考えは	11
三角 真弓	1 安心・安全なまちづくりについて	12



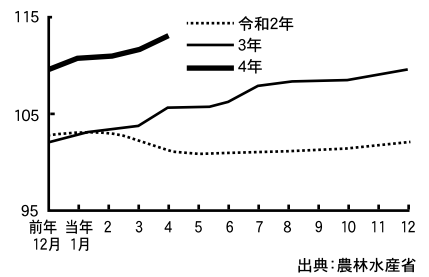
映像配信
サイト



原油、原材料高騰に伴う農業生産資材の大幅値上げに対する施策は

市長 国、県、関係団体等と連携し各作物が生産低下しないよう対応していく

農業生産資材価格指数（平成27年=100）



議員 中小企業に対する支援はあるか。

課長 市内の消費喚起を促すため、プレミアム付き商品券の発行に対する助成がある。

デジタル社会に向けた取組について

議員 市民生活において具体的にどう変わるか。

課長 マイナンバーカードを利用して、スマートフォンから申請手続きができる。子育て、介護、災害に関する手続きが令和5年度から開始予定。

議員 マイナンバーカードの普及推進は。

課長 商業施設や地域の公民館等へ出張申請受付し、行政区や企業等と連

携して普及していく。

議員 乗合タクシーのデジタル化について。

課長 スマートフォンでの予約、決済サービスについては社会情勢、費用対効果を見ながら検討する。位置情報提供については、スマートフォン、デジタル放送など各種情報提供を考えていく。

議員 スマートフォンの講習会、支援員の確保は。

課長 今年度、講習会を市内の各公立公民館で予定している。携帯電話会社からの講師派遣、民間業者・NPOへの委託、地域ボランティア、学生などの募集を想定している。



映像配信
サイト



総合体育館と立花体育館はそれぞれ機能を残すのか、統廃合するのか

市長 スポーツ施設の重要性は大きい。早い機会に具体的な結論を出さないといけない

議員 両施設での令和4年度における改修予定は。

課長 八女市総合体育館別館のトイレ洋式化工事、立花体育館の屋根改修工事を計画している。

議員 令和28年までに公

共施設の延床面積を40%削減するのは、非常に厳しいと思うが。

課長 直ちに全庁的に職員

の体制を確立し、施設の利用状況、劣化状況費用対効果を探りながら地域の住民ニーズに即した適正な施設の配置に努める。

八女市の農業について

議員 燃油削減の取組で

ある省エネ対策はどのよ

議員 うな支援があるのか。

課長 県の活力ある高収益型園芸産地育成事業を活用し、ヒートポンプ、多段式サーモ、内張りカーテン等の省エネ施設整備の推進を図っている。

議員 近隣自治体の収入

保険制度への支援状況は。

課長 一部助成ということ

で、県内7市町で実施されている。

議員 八女市では収入保

険の一部助成の検討は行

われたのか。

課長 がんばるバイ八女



築53年が経過した立花体育館

田中栄一



映像配信
サイト



食品衛生法改正により漬物製造業が 存続危機に。市はどう考えているか

市長 質問内容を十分考慮し、対応のあり方等を
担当部局と協議していきたい

議員 作り手や店舗等への影響が大きい。周知対策をすべきではないか。

課長 県の管轄で市に情報が無い。今後の周知について研究していく。

市が関係する店舗では出荷グループで勉強会をされている。直売所等は相談に乗っていくことを考えている。

議員 市も窓口を設ける必要がないか。

副市長 食品衛生法の所管が市には無い。検討し整理する必要がある。

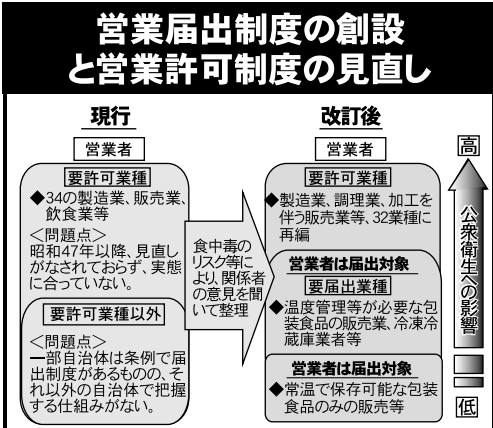
議員 販売店舗への影響はどうか

課長 道の駅で総売上額は

議員 道の駅「たちばな」では出荷者に対し、建設費用の3分の1以内、上限5万円で検討されている。

市長 新規創業・新事業展開補助制度等に該当すれば活用いただきたい。

支所長 道の駅「たちばな」では出荷者に対し、建設費用の3分の1以内、上限5万円で検討されている。



漬物製造業も営業許可の対象に
(厚労省サイトより)

登山の安全対策としてレスキュー ポイントを設置する考えは

市長 遭難者の救護活動の際効果がある。
研究を進める

※登山中に急病や負傷した際に、レスキューポイントの標識にある
ナンバーを伝えることで、現在地を知らせることができる。

議員 全国的に教員不足
が大きな問題となってい
る。八女市でも、年度始
めで3人不足。今後産休
育休、病欠等により当初
の2〜3倍不足すると言
われている。深刻なのは
不足分を補充しようにも
補充する人材がいらない
が現状のようだ。八女市
の現状は。

課長 県から新規採用の
内示を受けたのは、大体
5割程度。教員不足がと
ても多くなっている。

議員 残りの5割は八女
市で教員を独自で見つけ
配置しなくてはならない
のか。

課長 そのとおりだ。

議員 県の教員採用試験
の募集定員は、近年95
0人で全然増えていない。
定員を増やそうにも、教
員は、過労死寸前の状況
で、受験者が少なくなっ
ている。そのため募集定
員を増やしても受験者が
集まらないのが現状のよ
うだ。市の対応は。

教育長 たとえ1人でも
不足しているのは大きな
問題だ。様々な機会、様
々な機関と連携し教員確
保に努める。



森茂生

映像配信
サイト



に、不長で沢
に、員校しが
と、教頭、任
こは、教担当
た、で、教が
驚、他、市、足、先、い、山



映像配信
サイト



昨今、ブラック校則という言葉を目にするが、校則の見直しは考えているのか

教育長 校長の責任の下、各学校において毎年行われている

ブラック校則とは
乖離した校則、もしくは不合理な校則

議員 校則の見直しは、どのようなメンバーで実施されているのか。
教育長 見直しに際しては、生徒や保護者も関わることで、校則に対する理解を深め、校則を自分たちのものとして守っていくこととする態度を養うことができるよう指導助言している。

議員 変えるべきと思う。教諭の教育は、誰がどのように実施しているのか。
課長 研修内容に依りて、専門家のスクールカウンセラーや、生徒指導の得意な先生が経験を生かして実施している。
議員 一番大事なものは、「振り返り」だと思う。先輩教諭が若い先生にそれを教示する。そういう流れを是非作っていただきたいが。
課長 各学校が各々チームをつくり一丸となって風通しの良い職場環境を作っていきたい。

治水対策について

議員 吉田交差点暗渠改良工事が進んでいるが、流れが良くなると、山ノ井川に合流する。今以上に河川氾濫が危惧されるが。
課長 暗渠のボックス工事は、まだ終わっていないが、それが完了する前には、下流域に調節池を整備したい。

安定した住民サービスを提供するための人員が不足しているのでは

市長 様々な課題が山積していて、行政運営に対して支障がないよう検討する



映像配信
サイト



新庁舎イメージパース

新庁舎建設について
議員 円安による資材高騰の中、資材調達が心配される。建設期間、工事に影響はないのか。
課長 途中で予定外のことや起きたりして工事費に影響がないとは言いがたい。他自治体の事例も参考にしながら対応したい。

市長 課題が出てくる可能性も十分あるが、現時点では設計どおり、質を落とさないため専念いただきたいと申し上げている。

八女市の正規職員の数
議員 過去5年間の正規職員数は減っている。現状はどうなっているのか。

課長 正規職員数は平成30年度567人、今現在で540人となっている。

病休休暇者及びメンタル疾患による休暇者数は

議員 快適な職場環境をつくることこそが住民サービスをより充実する手だてではないか。

課長 今現在、病休休暇者は9名で全てがメンタル疾患者である。対策として、職員研修の実施、臨床心理士によるカウンセリングや健康相談等の取組みを行う。



映像配信
サイト



矢部川の堤防強化は、国、県に要望しても すぐにはできない。早急に要望を

市長 現在、災害の復旧工事が急務で護岸整備まで至っていない。要望はする



R1 矢部川増水写真（中川原橋）



R1 矢部川増水写真（宮野公園）

議員 以前質問した際に、矢部川の地域プロジェクト会議ができ、国、県、関係自治体が一緒に話し合えるようになったと聞いているが、プロジェクト会議は現在どうなっているのか。

課長 国の指導で昨年度立ち上げ、流域に属する自治体はすべて参加している。昨年はコロナ禍もあり、リモートで2回の会議を行った。

議員 国、県に対し堤防強化の要望はされているのか。

課長 国に堤防強化の要望は行っていない。

議員 避難所の運営はどう考えているのか。

課長 運営については各避難所ごとに職員を2名、交代要員2名で対応し、避難者数等によっては皆様に協力をお願いする。

議員 避難が長期になる場合の対応と、避難訓練の必要性についてはどう考えているのか。

課長 地区防災計画の策定を考えている。策定の際は職員が協議の場に出向きしっかりと支援をする。地域での訓練についても職員が出向き説明をし、訓練費用についても交付金を出している。

避難所について

八女市の基幹産業である農業・林業の 今後について八女市の考えは



映像配信
サイト



市長 販売農家数及び自給的農家数ともに減少となっている

自伐型林業（じばつがたりんぎょう）は、森林所有者が経営・管理・施業を委託する林業形態から、農家林家などによる自家伐採と6次産業の接続可能な森林経営手法である。

議員 農業に対する補助金及び八女市独自の補助金はあるのか。

市長 農業に対する補助事業については、国・県・市の事業において施設整備や高性能機械導入、集落維持、環境保全など様々なメニューにより農家の支援を行っている。

議員 朝倉市ほか県内6市町が行っている所得補償保険料助成について八女市の考えは。

部長 八女市においても現在検討しているところである。

議員 自伐型林業に対する補助はどのようなものがあるのか。

課長 これまでも木材生産や森林整備における補助支援、そして林業機材への支援や資格取得、技術向上への受講費用など支援を行ってきた。それらを踏まえて令和4年度より木材生産・供給体制基盤づくり促進事業の一つとして、林産業用機械等整備の導入補助金を自伐型林家等にも事業を拡充し、予算化を行っているところである。これは国県事業から漏れた林業従事者を支援するため森林環境譲与税を活用した事業である。

吉田交差点改良工事に伴う河川工事と水害対策の進捗状況は

市長 国道横断の河川工事が国土交通省・東側の拡幅工事を八女市が実施中

映像配信
サイト



議員 令和5年度中の完成だが、その間子ども達の安全な通学路は確保できているのか。西側にガードレールを設置された事で歩道が狭くなっているのが学校側と協議をしていただきたいのだが。

教育長 三者で話し合う。

議員 梅雨期・台風シーズン時の今までのような浸水（50〜60cm）は解消できるか。

課長 軽減は出来る考え。また、河川より道路が低い部分はかさ上げを行う。

議員 河川工事による下流域の浸水整備事業に対して住民への周知は。

課長 調節池の土地の契約が出来た段階で住民説明を参る。

市長 しっかりと検討して

議員 明会を開く。本市のため池の現状と課題は

議員 近年の激甚化する災害により、ため池の被害が大きくなり、県がため池への防災工事を義務化。本市として9カ所を認定。吉田地区の山形のため池はハザードマップにも示された所であり、劣化状況評価に値する場所。ため池の周りの状況は路肩も危険。白鷺が集団繁殖地を形成。牛蛙の生息等もあり、地域住民の方々は夜も寝れず、公害とも言える状況であるが。



下吉田山形のため池

全国市議会議長会表彰

市議会議員として長きにわたり市政の振興、発展に尽くされた功績により、第98回全国市議会議長会の定期総会において2名の議員が表彰されました。



議員15年以上

栗原 吉平 議員

寺尾 高良 議員